

○令和5年1月11日 総合防災対策特別委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の特別委員会では、毎年テーマを定めて現地視察を行っています。

総合防災対策特別委員会では、今年度のテーマを「地域防災力の充実・強化について」及び「地震・津波対策とため池の防災対策について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、一般社団法人一宮地区コミュニティ協議会（高松市一宮町）において、地域住民によるまちづくり活動など同協議会の概要や、具体的な防災活動の内容について説明を受けた後、質疑を行いました。



次に、県が三本松港海岸（浜町地区）（東かがわ市三本松）において整備を進めている津波等対策港湾海岸事業の概要について説明を受け、質疑を行った後、現地を視察しました。



最後に、県が「地域ため池総合整備事業」として花池（さぬき市志度）で実施している老朽ため池整備工事の概要について説明を受けた後、現地を視察しました。

